

以上の結果、営業活動及び投資活動によるキャッシュ・フローの合計であるフリー・キャッシュ・フローは3,078億円の資金減少となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、財務活動により資金は9,228億円増加しました。これは、親会社において配当金の支払いがあったものの、新規投資・運転資金負担増加等の資金需要への対応や、金融不安に対応して前広な資金調達を実施したことにより、資金が増加したものです。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

世界的に広がる金融危機の影響及び商品市況の下落や円高の進行などの状況を踏まえ、2008年度の通期見通しを下方修正しております。

#### <連結>

	今回見直し後	今回見直し前	増減	2007年度(実績)
売上高	23兆円	25兆円	△2兆円	23兆1,030億円
当期純利益	4,200億円	5,200億円	△1,000億円	4,709億円

#### <単体>

	今回見直し後	今回見直し前	増減	2007年度(実績)
売上高	11.6兆円	11.6兆円	—	10兆8,329億円
当期純利益	1,500億円	2,100億円	△600億円	2,353億円

#### (注意事項)

本資料における業績予想や将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき合理的と判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性その他の要因が内包されています。従いまして、実際の業績は、見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

連結子会社であった ARSH, INC. は連結範囲における重要性が低下した為、非連結子会社としております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等は、当該四半期連結累計期間の属する連結会計年度に於ける、税効果を考慮した見積もり税率に基づき算出しております。